

市民と行政が協働のまち づくりについて意見交換

平成28年度地区懇談会

11月2日(水)から25日(金)にかけて、市内の10会場で、『平成28年度地区懇談会』(市主催)を開催しました。

この懇談会は、市民の声を広くお聴きし、市の施策などに反映させるため、協働のまちづくりについて、各地区の皆さんと市長や市職員が意見交換を行うほか、市から施策などの情報提供を行うことを目的に毎年開催しています。

今年も、参加した市民の意見をより多く反映させるため、市民と行政が一緒にテーブルで話し合いをするグループワークを実施。観光都市である登別市に人を呼び込むための『全市観光』をテーマに『自分の住んでいる地区の魅力』や『地区のために自分ができること』などについて話し合いが行われました。

意見交換後には、各テーブルで話し合われた内容について発表してもらい、各地区が誇る食や景観などが挙げられたほか、年賀状などを利用して知人や友人に市を紹介する取り組みなどの提案が挙げられました。今回発表された内容については、登別商工会議所や登別観光協会などの市内の団体へ情報提供します。

11/2~25



▲グループワークで話し合いをする参加者(幌別地区)



▲意見を発表する市民(鷺別地区)

登別市民へのプレゼント

『登別市民宿泊特別優待券』受領式

10月28日(金)、市役所で、『登別温泉旅館組合』から市に『登別市民宿泊特別優待券』が寄贈されました。

本優待券は、市民に愛され、親しまれる温泉地づくりのため、市民にプレゼントされたもので、11月号の広報紙『広報のほりべつ』に折り込まれているほか、市民サービスグループの窓口で配布しています。

使用期間は、12月1日(木)から23日(金)までの間で、11の旅館やホテルに事前予約する際に、優待券利用の旨をお伝えください。詳しくは、『登別市民宿泊特別優待券』をご覧ください。

10/28



▲丁寧に作られた作品を見て笑顔を見せる来場者

作品展で活動紹介

市民会館サークル展

10月25日(火)から28日(金)まで、市民会館ホールで『市民会館サークル展』(市教育委員会主催)を開催しました。

同展示会は、市民会館を中心に活動するサークルの作品を市民の皆さんに見ていただくことや参加サークル同士の交流を深めることを目的に毎年開催しています。

会場には、木彫りやパッチワーク、魚拓、洋裁など多彩な作品が並び、訪れた方は、「手の込んだ作品ばかりで素敵ですね。見ていてとても楽しいです」と話していました。来年の同展示会への参加希望団体は、社会教育グループ(☎1129)まで。

10/25~28



▲『登別市民宿泊特別優待券』を寄贈する旅館組合長の南智子さん(右から2番目)